

玉川中央幼稚園  
町田市立第五小  
町田市立南大谷中  
都立町田高校

日本大学法学部法律学科卒  
新光証券（現みずほ証券）勤務  
保険代理店勤務

**渡辺げんたろう プロフィール**

- ・町田市消防団第一分団第五部 部長
- ・エイサー「町田琉」 二代目会長
- ・町田消防少年団 指導員
- ・神輿会「幸神睦」会員
- 建設常任委員会委員
- 町田市青少年問題協議会委員
- 町田市庁舎及び庁舎移転に関する調査特別委員
- 三多摩上下水及び道路建設促進協議会委員
- 町田市農業委員会委員



町田市議会議員（初当選）  
渡辺げんたろう活動報告

## 《大規模災害時の対策について提言》

各地で災害による被害の発生する昨今、町田市においても、首都圏直下型地震が今後 30 年以内に 70%以上の確率で発生すると予想されています。阪神・淡路大震災では、地震により水道設備が破壊され消火栓が使用不可能になったことから市街地大火となり、被害が拡大しました。

現在の町田市の災害時水利整備状況は 72.1%と、都内 99%に比べ低い充足率となっています。さらに整備されている 40 立方メートルの消火水槽は、実際に使用すると 20 分で水がなくなってしまうものです。

防火水槽を増やすことは、予算や土地の都合上、簡単なものではありません。しかし難しいからといって今対策をとらなければ、いざという時市民の安全が守られません。現状に妥協せず、本当の意味で**安全安心最先端都市を目指すべく、3月議会において町田市独自の災害時水利対策について提言**しました。

「ごみカレンダー 変わります！」  
以前から使いにくい、わかりにくいという声が多かったごみの収集日程表、皆さんの声が届き、もうすぐカレンダー形式にかわります。



例えば河川を有効活用すること。恩田川や境川に消防車が水利部署しやすい土地を設定したり、土のうで河川をせきとめて水利場所にしたりする。または道路の下への防火水槽の設置など公用地の利用、消火栓の耐震化のさらなる促進、雨水対策用の管の利用や干上がり切らない貯水池の設置など、今までどの自治体でも取り組んでいないようなことでも、アイデア次第で一歩災害対策を前進させることは可能です。

現在町田市では具体的に、コンクリートミキサー車を活用した消火水の搬送に関する協定を、大和市にあるコンクリート事業者と締結しようとしています。

防災という観点に関して終わりはありません。今後も市議会を通じて、町田市民の安全安心にむけて市政に現場の声を伝えてまいります！



## 《町田市消防団員の充足率について問う》

災害時の消防団は、地域密着の防災機関として、その迅速性、大量動員性において重要性が認識されています。団員の充足に、市内の大学との協力提携を提言しました。

## 《市内水利情報の把握・開示について問う》

災害時、市民の生命財産を守るべく、消防署と消防団が連携して円滑な救助消火活動を行うにあたり、町田市からの情報提供は欠かせません。現在、町田市の消防水利は約 5000 箇所強。消防団は受け持ちごとにその水利を調査し、把握するよう努力しているところですが、町田市からの情報の提供を提言。また将来に向けてのデータベース化を要請しました。

## 《防災行政無線機の電波伝播状況について問う》

携帯電話の使用が不可能と予想される大規模災害時、防災機関の情報伝達は防災行政無線が担うこととなります。しかし森野と本町田、原町田と玉川学園といった間でさえ届かないのが現状です。

これについて町田市は電波の伝播状況を調査。一部地域において伝わりにくいという現状を把握したところで、高所への中継局の設置計画等を提言しました。同じ町田市内において、安全安心の地域差がなくなるよう、これからも市政に提言を続けてまいります！

## 《町田市の市民文化活動への協力について提言》

町田市では、市民大学を通じて生涯にわたる文化芸術活動の促進を図り、市民大学卒業後は地域の活動への貢献を促しています。しかし実際には、卒業後も活動を続けたくても、その活動場所が市内にないという現状を耳にします。そこで市民が市内で文化活動をするに当たり、町田市として施設をどの程度開放できるかを3月議会において問いかけました。

町田市の保有する各施設、学校等は、それぞれの施設目的の範囲で利用されており、一般開放をする余裕はないという回答を受け、有料での貸出等も視野に入れ、施設のより柔軟な活用方法を提言。

この問題は、町田市民の多様化するニーズに市政として今後どのように応えていくか、また、充実したセカンドライフをどのように送っていただくかということに関わってきます。多岐にわたり新しい分野に広がる文化芸術活動の振興を、バランス良く行政として支援し、文化芸術活動の盛んな町田市を目指してまいります。



## ～あなたの声を町田市政に！～

渡辺げんたろうは現場の声を町田市政に届けます。

よりよい街づくりに向け、ご意見を随時募集しております。

勉強会、地域集会など、積極的に参加してまいります。

時間の都合上、ご返信できないことも多いかとは思いますが、

いただいたメールは全て拝読しております。是非あなた声をお聞かせ下さい！

E-mail : gentaro\_watanabe@ybb.ne.jp



## 《連絡先》

〒194-0041 町田市玉川学園5-16-8

TEL/FAX : 050-1458-8629

\*留守番電話には必ずお名前と電話番号を入れてください。

HP 検索！ [渡辺げんたろう](#)

発行：渡辺げんたろう後援会

「まちだ新世紀・みんな」便り

